

-20℃以下を何時間
保冷できるか、保冷性能を検証!

ドライアイス保冷性能評価テスト

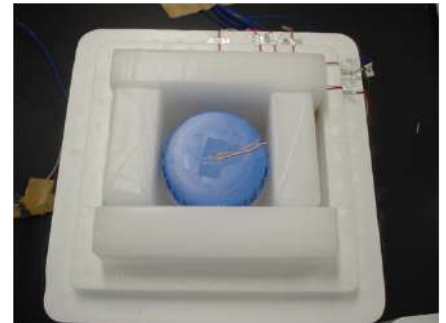
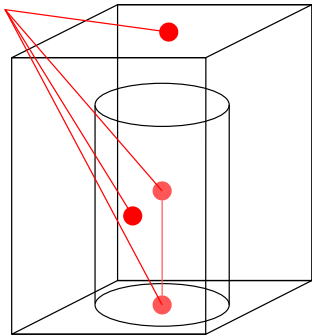
<http://www.bio-cool.net/>

テストの内容と方法

バイオクール 5L容器にドライアイスを入れた場合の保冷時間を測定。

5L容器に当社のバイオボトル1Lを3次容器(外箱)なしで入れた状態で、ドライアイスを最大限入れて測定しました。
測定条件: 恒温室 23℃

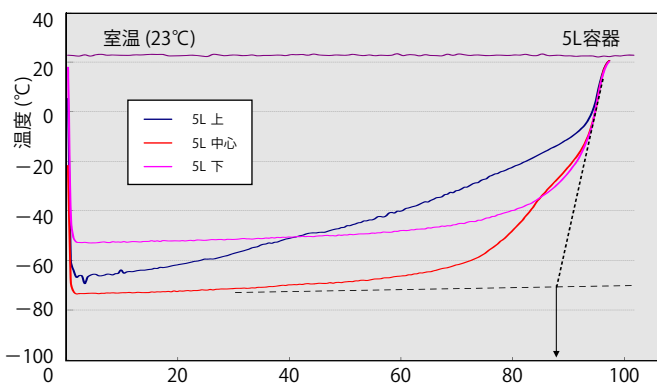
測定ポイント



測定ポイント(写真)

ドライアイス配置写真

実測データ



バイオクール(5L容器) ドライアイスの保冷時間(hrs)

ドライアイス 5.7kg			備考
到達温度	到達時間	10℃上昇時間	
-73	2.5		最低温度
-70	38.5	36	
-60	72	33.5	
-50	78.5	6.5	
-40	83	4.5	
-30	86.5	3.5	
-20	90.5	4	昇華時間
-10	93	2.5	
0	94.5	1.5	

設置バイオボトル 中心部の温度変化と時間

※データは全て自社テストによる

測定結果

保冷時間(ドライアイスが昇華する時間)

	昇華速度	ドライアイス量	保冷時間
5L 容器	約63g/h	5.7kg (※)	約88時間

※ドライアイスの量は当社のバイオボトル(1L)を入れた状態での最大値となります。

約 88 時間保冷維持

23℃の室内で **-20℃以下** を
上記の通り実証しました。